

第13回坂田・早川記念レクチャー

核力の研究をたどる

～湯川の中間子論から

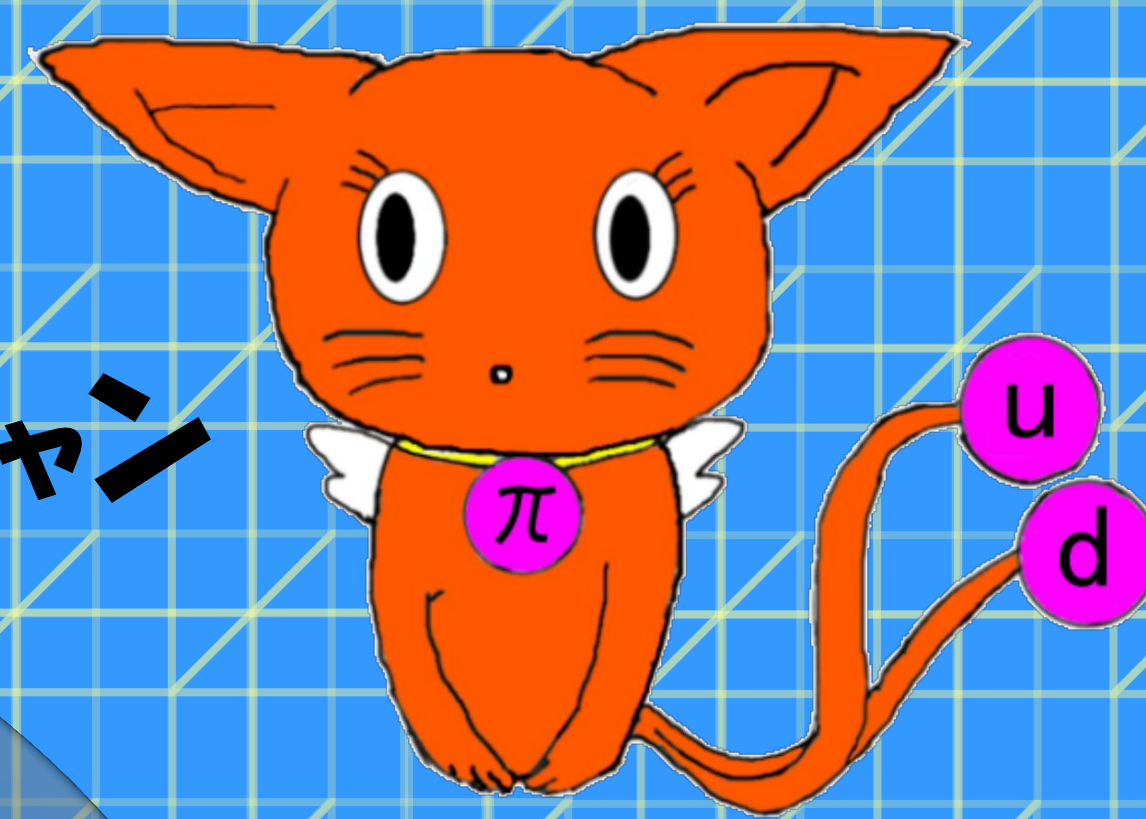
格子ゲージ理論まで～

湯川理論80周年・坂田模型60周年を記念して

開場 13:30 開始 14:00 終了 16:30
名古屋市科学館サイエンスホール

2015年3月14日(土)

パイニャン



講演者: 矢崎 紘一氏

東京大学名誉教授 現・理化学研究所客員主管研究員
理学博士(東京大学 1966年)
専門は原子核物理学とハドロン物理学
フンボルト賞、山梨科学アカデミー賞を受賞



日本を代表する原子核・ハドロン理論物理学者である矢崎紘一氏をお招きします。原子核を構成する陽子や中性子は、最も基本的な粒子であるクォークからできています。このようなクォークの集合体を総称してハドロンと呼びます。矢崎氏は原子核物理学とハドロン物理学の分野で、核力研究、クォーク多体系の相構造といった数々の基本的な理論研究を発表されてきました。講演では湯川理論に始まる核力の研究を軸にして、ハドロン物理学の進展を基本から最新の研究成果までわかり易く紹介していきます。

- 対象: 高校生以上
- 定員: 300名(事前申し込み制、多数の場合は抽選)
- 参加には科学館の観覧料が必要です(高校生/大学生200円、一般400円)
- <http://www.phys.nagoya-u.ac.jp/SakataHayakawa/index.html>

- お申込み
インターネットのみ
← 講演会WEBページからどうぞ
- 申込締切: 3月2日(月)

QRコード



- 内容についてのお問い合わせ
〒464-8602 名古屋市千種区不老町
名古屋大学大学院理学研究科H研
担当: 野中
電話: 052-789-2866
e-mail: sakatahayakawa@hken.phys.nagoya-u.ac.jp

- 申込方法、会場に関するお問い合わせ
〒460-0008 名古屋市中区栄2丁目17-1 名古屋市科学館
担当: 天文係 中島
電話: 052-201-4486(代)

主催: 名古屋大学大学院理学研究科・名古屋市科学館



名古屋大学



名古屋市科学館
NAGOYA CITY SCIENCE MUSEUM